

あすなる便り H23・5月号



さわやかな季節となりました、とご挨拶したいところですが、今年は春を惜しんでいる間に梅雨入りしてしまった感がありますね。
皆さま、お元気でお過ごしでしょうか？

さて今月は、ウクレレのハワイアンメロディに乗せて、フラダンスチームの方々が、あすなる旭に一足も二足も早い「夏」を届けに来てくださいました。



威勢のいいハッピー姿で登場して下さったのは「よさこいアッサンブレ」の皆さんです。

鳴子を手に踊る「よさこい」は、もともと南国土佐の夏の風物詩でしたが、エネルギーでパワフルな踊りは全国に広まり、老若男女に大人気です。



三味線を手に披露して下さったのは、昔から日本全国に伝わる民謡の数々。おなじみの曲に思わず口ずさむ方も。

汗びっしょりのボランティアの方々でしたが、「これだけ汗かいてもちっとも痩せないねん。」と本音がポロリ。



祝！！ あすなる旭が誇るピアニストによるお昼の演奏会も、ついに100回を超えました。クラシックから歌謡曲まで毎月テーマを決めて、デイケア利用の皆さんに喜んでいただいています。

ピアニストは普段は、素敵な笑顔で事務所を盛り上げてくれています。





折り紙といっても「鶴」ぐらいしか思い浮かびませんが…。

さすが折り紙ボランティアの皆さんの手にかかれば、さまざまな動物たちが作られていきます。色とりどりの折り紙から、さあ何ができるのでしょうか？

やさしい手ほどきを受けながら出来上がったのは上段左から「ねこ」、「いぬ」、「きつね」そして下段の「だまし舟」です。



年2回恒例、全館の消防訓練です。決してあってはならないことですが、いざという事態に備えておかなければなりません。

まず119番通報では必要なことを簡潔明瞭に伝えること、そして利用者の方々の非難誘導と続きます。



初期消火には消火器が活躍します。初めて手にする職員もいますが、何事も日ごろの訓練が大切ですので、しっかり使い方を覚えておきましょう。

季節の変わり目ですので、お体に気をつけて、また来月お目にかかりましょう。

